



みんながみんなを大切にできる社会へ⑬  
**発達障害に対する正しい理解を**

発達障害は、「人とコミュニケーションをとるのが苦手」「物事の得意と不得意が極端」「こだわりが強く、周りが見えにくい」などの多様な特性があるため、社会生活にうまく適応できない状態のことをいいます。原因はまだよく分かっていませんが、脳機能の発達の偏りにあると考えられています。

発達障害のある人は、できないことや苦手なこと、手なことに注目されると、周りの人から「努力が足りない」「不真面目」などと捉えられ、自信や意欲をなくしてしまふことがあります。そうしたマイナスの経験の積み重ねから、不登校や引きこもりになってしまい、その後の生活にも影響を及ぼすこともあります。

発達障害のある人の周りにはいる人はまず、本人は「できるよつになりたい」と強く思っているながらも、「できなくて困っている」ということを知ってください。できない部分については、その人に合った対処方法を一緒に考えましょう。周囲の人が生活や学習な

どにおける、その人の困難な部分を早い段階で理解し、一人ひとりの特性に配慮して支援していくことが大切です。

市では、保健師や臨床心理士、言語聴覚士などの専門職が発達障害の相談に応じています。気になることがあるときは気軽に相談してください。発達障害を正しく理解し、それぞれの特性を認めることで、みんなが活躍できる住みよい社会をつくっていきましょう。



保健福祉課  
 ☎0848・67・6359

人権標語 (小学5年生の作品)

じんけんは だれもがもってる たからもの

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館 ☎☎兼用0848・67・1123

ママチャレンジ

とき 12日(金)10時~12時  
 ところ 市民福祉会館2階  
 内容 ハロウィーンのお菓子作り  
 対象 18歳未満の子の母親  
 定員 16人  
 参加費 500円 ※託児あり。  
 用意する物 エプロン・三角巾・  
 タオル・布巾2枚・マスク

リトミックランド(音楽表現)

とき 19日(金)①10時30分~  
 11時②11時15分~  
 11時45分  
 対象 保護者と①1歳児  
 ②2~5歳児  
 定員 各15組

親子でつくろう

とき ①26日(金)②30日(火)  
 10時30分~11時30分  
 内容 ハロウィーン衣装の制作  
 対象 保護者と①0~1歳児  
 ②2~5歳児  
 定員 各20組  
 参加費 100円

英語で遊ぼう！

とき 16日(火)10時30分~  
 11時30分  
 対象 保護者と0~5歳児  
 定員 25組  
 用意する物 タオル・お茶

子どもの台所

とき 21日(日)10時30分~13時30分  
 ところ 市民福祉会館2階  
 内容 坦々丼とぶどうゼリー作り  
 対象 小学1年生~17歳  
 定員 16人  
 参加費 400円  
 用意する物 エプロン・三角巾・タオル・  
 布巾2枚・マスク・米1/2合

親子でパン作り

とき 28日(日)10時30分~13時30分  
 ところ 市民福祉会館2階  
 対象 保護者と5歳児以上  
 定員 12組  
 参加費 800円  
 用意する物 エプロン・三角巾・タオル・  
 布巾4枚・マスク

※いずれも申し込み先着順です。受け付けは5日(金)からです。  
 ※開館時間は10時~17時30分です。月曜日は休館日です。